

議第3号議案

気候非常事態宣言に関する決議

近年、世界各地で記録的な高温や大規模森林火災、大型台風など、地球温暖化の影響と考えられる甚大な被害が多く発生している。

この危機的状況を脱するために、2015年に採択された「パリ協定」では、産業革命前からの世界の平均気温上昇を1.5℃未満に抑える努力目標が定められている。

しかし、世界の二酸化炭素排出量は、今もなお増加を続け、気候危機の状況は、まさに非常事態に直面している。このまま温暖化が進むと埼玉県では熱中症のリスクが最大2.5倍となり、稲作では高温による品質低下リスクも拡大すると予測されている。

利根川に育まれた自然豊かな羽生市では、第6次羽生市総合振興計画において温暖化防止等による環境保全として、温室効果ガス排出の削減を推進しているところである。

持続可能な社会の実現のためには、地球温暖化に起因する気候変動が、人間界や社会にとって著しい脅威となっていることを一人ひとりが認識する必要がある。

羽生市議会は、既に多くの自治体、研究機関、教育機関等が気候非常事態を宣言している現状に鑑み、羽生市が市民と協力し下記の取り組みを踏まえた「気候非常事態」を宣言し、先進的な取り組みを行うよう強く求める。

記

- 1 気候危機の現状について、市民や事業者と情報を共有し協働して気候変動対策に取り組むこと
- 2 羽生の豊かな環境を守りながら、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを推進すること
- 3 地産地消を含め、ひと、まち、環境に配慮した循環型社会を推進すること

以上、決議する。

令和3年6月

羽 生 市 議 会

羽 生 市 長 様

令和3年6月18日提出

埼玉県羽生市議会議員	齐 藤 万紀子
〃	江 原 博 之
〃	西 山 丈 由
〃	齐 藤 隆
〃	野 中 一 城
〃	増 田 敏 雄
〃	柳 沢 暁
〃	新 井 貫 司
〃	峯 寄 貴 生
〃	中 島 直 樹
〃	保 泉 和 正
〃	松 本 敏 夫
〃	丑久保 恒 行